

参加までの流れ

①	下記「参加申し込み」に記載の専用サイトにて参加申込 ※分科会ごとに参加定員を設定し、先着順で受け付けます。お申込みにあたっては、異なる分科会を第3希望までご入力ください。第3希望までのご入力がない場合、申込の状況により定員に余裕のある他の分科会に割り振る場合があります。
②	申し込み完了後に、登録されたメールアドレスに登録完了のご案内を送信します。
③	9月初旬をめどに、参加費振込のご案内を送信します。9月24日(金)までに参加費のお振込みをお願いいたします。
④	ご入金確認後、10月6日(水)頃をめどに、大会参加にかかるURL等を登録いただいたメールアドレスに送信します。 ※大会資料は別途ご郵送いたします。
⑤	大会当日(10月13日(水))、8時30～9時30分の間にお送りしたURLよりZoomにご入室ください。

※②③④のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株)MICEセンターへ必ずご連絡ください。

参加申し込み

参加申込は専用サイトよりお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/2021hoikushikai54>



専用サイトへは全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスいただけます。

全国保育士会トップページ

▶ 研修会

▶ 全国保育士会研究大会

<https://www.z-hoikushikai.com/>

参加登録のお申し込み締切

令和3年
8月20日(金)

■ 専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに参加登録完了と参加費振込のご案内が配信されます。

注1: 参加申し込み完了後、24時間以内に申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで必ずご連絡ください。

注2: お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jp ドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。

■ 参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。

■ 締切日令和3年8月20日(金)までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。

■ 締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株)MICEセンターまでご連絡ください。

■ 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応を致しかねます。

留意事項

- 大会の録音、録画、撮影、転用、および資料の複写・転載等は固く禁止します。また、大会参加のためのURLやID・パスコードの再配布についても禁じます。
- 接続不具合等のトラブルが生じた場合は、各自ご対応ください。大会に参加できなかった場合は、資料の提供により替えさせていただきます。
- 個人情報の取り扱いについて

- 参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。
- なお、本大会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス(株)MICEセンターには、上記の目的のため、情報を共有します。

お申込みに関するお問い合わせ先

名鉄観光サービス(株)MICEセンター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

〈TEL〉 03-3595-1121 (受付時間: 平日9:30～17:30) 〈FAX〉 03-3595-1119

第54回

全国保育士会研究大会

開催要項

「子ども主体の保育」の理解促進と質の向上をめざして

～遊びをせんとやあおもりけん 戯れせんとやあおもりけん～

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化するなか、令和2年12月の新子育て安心プランの策定や、保育所における自己評価ガイドライン【改訂版】の適用など、子どもの育ちと保育をめぐる状況は大きく変化しています。しかし、そうしたなかにおいても、子どもを中心に考えた保育の質を確保・向上することが何より重要です。

また、児童虐待や子どもの貧困などの課題が深刻化・複雑化するなか、保育所・認定こども園等で働く保育士・保育教諭等は、日ごろの保育を通して、子どもや保護者のささいな変化にいち早く気づき、支援することが期待されます。そして、保育士等自身が、「子どもを尊重する」ことや「子どもの人権擁護」について、常に意識を高めていくことも忘れてはならないことです。

加えて、保育士等の処遇改善とともに、若い世代への保育の仕事の理解促進、保育の魅力の発信によって、保育人材の確保と養成をすすめるとともに、誇りとやりがいをもって働き続けられる職場づくりに取り組むことが必要です。

本研究大会は、子ども一人ひとりの最善の利益を尊重し、豊かな育ちを保障するために、全国の保育関係者が集い、保育者一人ひとりが知識の研鑽を積むとともに、保育の研究を深めていくことを目的に開催します。

期 日 令和3年10月13日(水)

実施方法 Zoomを使用した
オンラインによるライブ配信

※一部、事前収録によるプログラムあり

※パソコンやインターネット環境はご自身でご準備ください。

主 催 全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会
青森県保育連合会

実施主体 全国保育士会 青森県保育連合会

後援(予定) 厚生労働省 青森県
青森県社会福祉協議会



10月13日(水)

時間	内容
8:30~	受付開始
9:30 ~9:50 (20分)	オープニングアトラクション ダンス&ボーカルユニット 「RINGOMUSUME(りんご娘)」
9:50 ~10:20 (30分)	開会式・式典 ・開会宣言 ・物故者慰霊 ・倫理綱領、食育推進ビジョン唱和 ・斉唱「私たちがいるんです」 ・主催者挨拶 全国保育士会 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 青森県保育連合会 ・永年勤続保育士への感謝状贈呈 ・大会アピール 等
10:20 ~10:40 (20分)	基調報告 「『子ども主体の保育』の理解促進と 質の向上をめざして」 全国保育士会 会長 村松幹子
10:40 ~11:15 (35分)	行政説明 「子ども・子育てをめぐる国の動向と課題(仮題)」 厚生労働省 子ども家庭局 保育課
11:15 ~11:35 (20分)	休憩
11:35 ~12:35 (60分)	記念講演 佐藤 弘道 氏 (NHK「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さん)
12:35 ~13:35 (60分)	休憩
13:35 ~16:15 (160分)	分科会 ※途中休憩あり
16:15 ~16:30 (15分)	次期開催県あいさつ 奈良県保育士会

※本年度の分科会は、実施方法等の都合により発表者による発表および助言者との応答のみとし、グループワークは実施しません。
※分科会ごとに参加定員を設定し、先着順で受け付けます。詳細は「参加までの流れ」をご確認ください。

分科会テーマ	研究テーマ	都道府県 指定都市	所属	発表者 (敬称略)	助言者(敬称略)
第1分科会 保育の内容を深める 「子どもの発達と環境(3歳未満児)」	子どもの発達と理解(3歳未満児) ~自己肯定感を育む保育について~	神奈川県	神奈川県保育士会 保育内容研究会	福岡 勇朗 石倉 香	社会福祉法人真生会理事長 同法人白百合心理・社会福祉 研究所所長 青木 紀久代
	2歳児における再現遊びと環境	熊本県	社会福祉法人 地の塩福祉会 小羊保育園	高野 陽平	
第2分科会 保育の内容を深める 「子どもの発達と環境(3歳以上児)」	子どもが夢中になって遊ぶ保育を目指して ~身近な自然とかかわる中で~	石川県	加賀市保育士会	潮津 由佳	大妻女子大学 名誉教授 大阪総合保育大学大学院 特任教授 阿部 和子
	人間性・専門性の高まりを支える指導計画	岡山県	社会福祉法人 あね保育園	青江 美穂 高杉 育子	
第3分科会 保育の内容を深める 「配慮を要する子どもへの保育」	子どもの笑顔を守るために ~B児を理解するために~	山形県	社会福祉法人 白鷹会 愛真こども園	山本 幸子	一般社団法人 親と子どもの臨床支援センター 代表理事 帆足 暁子
	障害児保育を通して 一個の主体を受け止める意義を考察する	千葉県	社会福祉法人 和光会 白塚保育園	小林 美貴	
第4分科会 保育の内容を深める 「保育のなかの食育」	子どもの主体性を育む環境を活かした食育 ~フリータイムランチとクッキングコーナーでの実践を通して~	埼玉県	幼保連携型認定こども園 こどものもり	若盛 圭恵 針ヶ谷 夏美	皇学館大学 教育学部 教授 駒田 聡子
	食育を通して子どもの生きる力を育てる ~5歳児の「やりきるクッキング」を支える0歳児からの食育実践~	神戸市	幼保連携認定こども園 はつとこども園	澤音 加苗 近藤 桃子	
第5分科会 子どもの育ちから健康、安全を考える 「健康及び安全」	子どもの育ちから健康と安全を考える ~自分の心と体を守る力を育む~	秋田県	社会福祉法人 太東会 あさひ保育園	下田 拓子 佐藤 リカ	大阪総合保育大学大学院 教授・学長 大方 美香
	柔軟体操を通した子どもの健康と発達	大分県	株式会社 とりのす かるがも保育園	後藤 拓朗 鳥越 奈美	
第6分科会 「保育所・認定こども園等における保護者支援」	援助の必要な子どもの集団参加と保護者支援について考える	愛知県	社会福祉法人 明星会 しおみが丘保育園	酒井 教子 大平 美子	神戸松蔭女子学院大学大学院 教育学部教育学科 兼任教授 寺見 陽子
	伝える 伝わる おたよりの工夫 ~心がつながる保護者支援~	高知県	高知県保育士会主任部会	末政 美和子	
第7分科会 「地域における子育て支援」	コロナ禍から子育て支援を考える ~自粛期間における家庭の状況、保育所、認定こども園等の支援から見えてきたもの~	京都市	京都市保育士会	内藤 幸枝 杉田 のり子	名古屋柳城短期大学 教授 小嶋 玲子
	これからの地域課題と保育園の機能	熊本市	熊本市子育て支援ネットワーク 連絡会	西原 明優	
第8分科会 専門性の向上をはかる「専門職としての責務」	遊び会議から深まる保育	相模原市	相模原市保育士会	櫻井 彩 主濱 唯	文京学院大学 人間学部長 同大学院 人間学研究科 教授 梶島 香代
	保育の質向上を目指した保育記録のあり方 ~すくすく日誌のマネジメントを通して~	広島県	社会福祉法人常石会 常石すくすくハウス	三須 朋子	
特別分科会 自由発表	保育所・認定こども園等ならびに地域における保育・子育て支援の実践に関わるテーマについて、 全国保育士会会員自らが主体的に発表を行います。 ※発表テーマ・発表者は、7月頃に本会ホームページ等でお知らせします。			司会・進行を 本会副会長が行います	

記念講演

さとう ひろみち 佐藤 弘道 氏

1993年4月よりNHK「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さんを12年間務める。
2002年「有限会社エスアールシーカンパニー」を設立し、幼稚園・保育園・こども園の正課体育及び課外体操教室、全国で親子体操教室、指導者研修会、講演会など、教育活動に幅広く活躍。
2015年弘前大学大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)。日本初の「親子体操博士」となる。
弘前大学医学部学部長講師。朝日大学客員教授。大垣女子短期大学客員教授。



オープニングアトラクション

RINGOMUSUME(りんご娘)

2000年7月に青森県弘前市で結成され、メンバーを入れ替えながら活動を継続中。音楽・芸能活動を通じた地方からの情報発信と、地元青森の活性化、全国、海外の第1次産業をエンターテインメントで元気づけることを目標としている。年間80本以上のイベント出演のほか、TVやCM、ラジオへも多数出演。青森県の認知度はほぼ100%と幅広い年代から支持を受け、最近ではリーダーの王林が全国テレビに多数出演し全国的にも認知度が広がってきている。2016年に開催された「愛踊祭(あいどるまつり)」では242組のアイドルが参加し、見事「優勝」と「ベストオーディエンス賞」のW受賞をする。今年で結成20周年を迎え、地方アイドルのトップランナーとして注目を集めている。



■ 参加対象・人数 保育関係者、学生等 1,500人

■ 参加費 (会員) 10,000円
(会員ではない方) 15,000円
(学生) 2,000円

■ 参加申込み締切日 令和3年8月20日(金)

■ お問い合わせ先

全国保育士会事務局 (担当:志村、針谷)

〒100-8980
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL. 03-3581-6503 / FAX. 03-3581-6509
E-mail: hoikushikai@shakyo.or.jp
ホームページ: <http://www.z-hoikushikai.com/>

「保育活動専門員」認定制度の実施について

全国保育協議会(全保協)および全国保育士会の各研修会では、受講することで得られる研修ポイントを設定し、一定ポイント以上を獲得した方に対して、認定証を発行する認定制度を実施しています。全保協・全国保育士会が令和3年度に開催する下記研修会がその対象となります。また、あわせてブロック保育協議会・ブロック保育士会が主催の研修会についても一部対象に含まれています。

全国保育協議会 主催大会・研修会

- ①教育・保育施設長専門講座
- ②公立保育所等トップセミナー
- ③全国保育研究大会
- ④保育所・認定こども園リーダー・トップセミナー
- ⑤認定こども園研修会

全国保育士会 主催大会・研修会

- ①主任保育士・主幹保育教諭特別講座
- ②全国保育士研修会
- ③「保育スーパーバイザー」養成研修会
- ④全国保育士研究大会(本大会)

※本制度の詳細は全国保育協議会のホームページ(<http://www.zenhokyo.gr.jp/>)をご覧ください。